

日本水道新聞社 特設サイトでデータ版公開

就職活動応援特集

日本下水道新聞/日本水道新聞共同編集

日本下水道新聞

発行所
日本水道新聞社
https://www.suido-gesuido.co.jp/
本 社 : 〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-9
☎03(3264)6721℡ FAX 03(3264)6725
下水道事業部 〒03(3264)6393
E-mail: g-pen@suido-gesuido.co.jp
大阪支社 : 〒541-0051 大阪市中央区備後町3-3-9
☎06(6125)3630 FAX 06(6125)3866

水ing

水の先をつくれ。

採用情報は
こちら2025 冬
就職活動
応援特集安全・安心を護る インフラを支える
水の仕事のすすめ

人間が生きていくために毎日の「水」は欠かせません。しかしその水が安全でなかったら——？
都市活動を担う上下水道がしっかりと機能するためには、きれいな水をつくり、それを使って再び
河川に戻すというシステムが確立し、持続的でなければなりません。そしてわが国のこの「安全」「安
心」を支えているのは、水に関わる仕事に就いている人々です。

自分の仕事選びやキャリア形成をどうしていくかは学生の方々にとって大きな悩みだと思います
が、そこに水に関わる仕事という選択肢を加えてみるのはどうでしょうか。いかなる時代も水の重要
性が変わることはありません。この世に人が存在する限り、なくなる仕事だと間違いなくいえる
でしょう。さらに災害対策や老朽化対策、急速に進むDX、資源の利活用など、その可能性は今
も広がっています。本特集では、日本国内や世界の水道・下水道を支える25社の取材を通じて、
水の仕事に従事する人々の姿を紹介します。水の仕事に触れることは人の暮らしに触れること。そ
の仕事の多様性・実像を学び、その魅力を感じてみてください。

特集の目次

お待ちしております、インターンシップ……………	6 面
水道機工	
若手社員の日……………	7 面
東京都下水道サービス、水ing	
各社が誇る、現場で活躍する社員……………	8~14 面
足立建設工業、ヴェオリア・ジェネッツ、ウォーターエージェンシー、NJS、荏原実業、極東技 工コンサルタント、栗本鐵工所、三機工業、三水コンサルタント、新日本設計、JFEアドバンテ ック、住友重機械エンパイロメント、大成機工、月島JFEアクアソリューション、月島ジェイテ クノメンタサービス、東京設計事務所、日水コン、日本水工設計、明電舎、森松工業	
人事・採用担当者に聞く 当社のここを知ってほしい……………	14~15 面
オリジナル設計、日本下水道事業団	
水を学ぶ ~就活生に読んでほしい水の書籍~……………	15 面
上下水道関係企業 採用スケジュール……………	16~18 面
上下水道業界チャート……………	19 面
水の仕事に興味を持ったら知っておきたいキーワード……………	20 面



Suido Kiko

Get into
the
flow!

流れへ飛び込み、没頭せよ

時間を忘れ、声も届かない。
まるで水の中にいるような。
意識は身体を離れ、
見つめる対象の中へ、奥へ。
水だけを見つめるわたしたちとともに、
学び、育んだ興味や関心の続きに
没頭しよう。

エントリーはこちらから

水道機工
採用サイト

>>>



水道機工株式会社

〒156-0054 東京都世田谷区桜丘5-48-16

地域に寄り添うサービスの最前線で



ヴェオリア・ジェネッツ
柏営業所業務係

長谷川 菜々子さん

■安定性と地域貢献が
魅力に

大学では経営学部でマーケティングを学び、企業活動や広告を幅広く学習しました。就職活動はちょうどコロナ禍の時期に当たったため、「安定した業務で働きたい」という思いがあり、また、人が好きなことから地域社会に近い場所で働ける企業を探していました。

ウエオリア・ジネットズを希望し、大きな動機は、私のこれまでの生活の中で馴染みのある会社であったことです。皇屯周辺で、検針員の方が毎朝、あたたかいさつりてくれる、当初からウエオリア・ジネットズに好印象をいします。

水道に関する知識はほとんどありませんでしたが、社員の経験者合やスキルに応じ、座学とOJTを組み合わせた研修に参加できました。また、日常の仕事でも丁寧な指導を受け、無理な業務内容を習得してきました。私の所属する柏留業所では、水料金の徴収業務を行っており、現在は主に電話受付や窓口対応等を担当しています。2年目からは落ち着いて、自信を持ってお客さまに対応できています。

■緊急時の対応から見ただけ感謝の言葉は、私だけの励みとなっていました。大きなお礼もありませんが、大きな対応で安心できるのと市の方からお声がけをいただいたときは、私たちのサービス品質が地域に信頼に直結していることを改めて実感しました。



・窓口受付業務だけでなく、検針の再調査等の現場業務やシステム関連など幅広い分野に挑戦し、自身の成長につなげていきたいと考えています。

水を仕事にする魅力、やりがい

誇りを持って誠実な仕事を

■生活を支える仕事へ
学生時代は商学部の経営学科で、SDGsや「ソーシャルビジネス」を中心に研究していました。就職活動は人々のためになる仕事をしたいと考えていたところ、日本人の暮らしを支える仕事にたどり着きました。コロニア・土庫・保谷屋・開削・土庫・保谷屋・開削の各業種に触れることで、会社全体を知ることができ、スムーズに現在の業務に当たれていると思います。



足立建設工業
インフラ整備部
管路更生グループ 円形チーム
永塚 達也さん

■一人前を目指す
今年度入社3年目で、現場監督として、老朽化した下水道の更生をするのが主な業務です。管内に掘削用のプロファイルを用いた管状に構築してリユースする「SPR工法」の工程・安全・品質の管理に取り組み、現場でチームの職の方々と協同して仕事を進めています。管更生が終わると、それまで古く汚かった管が綺麗に仕上がり、通って見えません。その瞬間に大きな達成感があります。今年からは一人で現場を担当しています。工事

現場は危険が隣り合わせです。こういった仕事に携わっている人は、安全の確保が現場監督の使命だ」と思い、特に気を付けています。また、先輩たちは安全面と危険な作業は土を踏まえず、三手三脚を讀んで工程を考え、トラブルが発生した際も冷静に対処する。経験の広さをも持っています。勉強や経験を通じて輩々としての、現場の理人として仕事を任されるようになるのが目標です。

■誇れる技術で
当社はSPR法の開
発に関わっており、他社

の方に優しい技術と評価していたのだ。いまもそう。また、メディアでも同手法を取り上げてもらう機会があり、それを見ながら家族や友人たちから大切な事をたくさんと声を貰いました。管生先生が動く身としては、素晴らしいものが自分になり、誇りを持つ仕事をしています。

唯一無二のSRR手法として技術や、充実した研修制度、安住が高くなることで業務が楽になることが当社の強みです。また、入社当初抱いていた残業が多いイメージとは異なりチームで業務を分担し、一人ひとりの負担を減らす仕組みで、自分の時間は確保しやすいです。



ウォーターエージェンシー
営業本部 PPP事業開発室

石井 菜穂さん

協力の形を提案できるよ
うに努めているところだ
す。

■失敗を成長に
社会に役立つ仕事を求めてインフラに興味を持ち、生活に直結する上下水道の重要性に惹かれて入社しました。文芸の大先輩出身なので、先輩の分野に飛び込んだらいいかも知れません。

別を担うこと、技術や地域貢献、安全性など多岐の提案をまとめる業務で、自治体への窓口としての役割も担っていました。知識も経験も不足していた私にとっては大挑戦でした。それでも、先輩社員を支える受けがかりの組んだ



有は死活問題です。常に地域の課題を目標として、総力を挙げて協力し合える意識が強い会社だと思つています。

働く上で興味や関心は大きな原動力になります。入社前に明確でなくとも、自分の得意分野ややりたいことを見つけれれるのが魅力です。当社には多様な仕事があり、探究心を持つて成長できる環境だと思います。

全国の仲間と協力し業務へ

100年先の社会と資源を守る
ステンレスタंकのビジョナリーカンパニー
～世界の人々の持続可能な暮らしのために～



安定した品質

優れたメンテナンス性

優れた施工性



 **森松工業株式会社**
水道事業部 〒501-1205 岐阜県本巣市曾井中島2223-1
TEL(0581)34-4211 FAX(0581)34-4110
<http://www.morimatsu.jp>
本社/TEL(058)323-0333

東京支店 / TEL(03)5360-3551	東北営業所 / TEL(022)727-7501	広島営業所 / TEL(022)568-8511
名古屋支店 / TEL(052)222-3436	北関東営業所 / TEL(048)447-8068	高松営業所 / TEL(087)866-3681
岐阜支店 / TEL(058)232-0336	長野営業所 / TEL(0263)40-2120	富岡営業所 / TEL(0985)47-3050
大阪支店 / TEL(06)6100-2055	静岡営業所 / TEL(054)275-2125	伊賀島営業所 / TEL(099)219-1801
福岡支店 / TEL(092)724-3060	金沢営業所 / TEL(076)263-4001	沖繩営業所 / TEL(098)893-6640

次の100年も、
カITEキをカタチに。

三機工業は1925年創立。



快適戦士サンキロボ

三機工業の各事業キャラが合体した
人と地球の快適のために戦うロボット



■材料研究から業界に
大学院では材料分野を専攻し、医療用金属を研究していました。ステン(動脈等の血管を拡張するために用いられる小型の医療器具)の材料であるコバルトの強度を上げること、ステン自体を小型化・薄型化するという研究テーマでし

た。研究テーマ自体は今の仕事と直接関係はありませんが、材料はあらゆる分野における最初の検討要素ですので、上水道・下水道とも無縁ではありません。

栗本鐵工所は、研究室の先輩に就職実績があったことから知っていました。1日インターンシップにウェブ参加すると、



異分野の経験で志す世界へ

送っています。

三機工業
環境システム事業部
技術1部 技術1課

東森 敦嗣さん

■下水道への貢献を
志し
大学の研究室では嫌気性消化な下水道関連の研究をしていました。就職活動時には水処理に関する仕事を望み、当社で活躍されているOBがいて聞いたところ、在籍していた研究室で共同研究していたことが入社

の契機です。

今年で入社1年目になります。最初の5年間は建築設備の事業部に配属されました。現場担当として病院や製薬工場、研究所などの調剤衛生設備の施工に携わり、主に配管やダクトと天井内の機械設備を担当しました。その後、希望が叶い環境システム事業部に異動することができ、5年間は設計部署で装置やプラントの設計をしていま

■仕事と生活のメリハリ

社内は建設現場は以前と比べて改善し、残業時間も減っています。自分

■学んだ世界へ

学生の皆さんにはしっかりと自分の研究活動を極めてほしいと思います。水の研究をした人が、違ふ世界に行ってしまうことを何度か見たのですが、もったいないなと感じています。極めたことはどこかで必ず力になります。

■学んだ世界へ

私自身、入社当初は希望する部署への配属で、最初こそ戸惑いましたが、たぐさんのことを経験しました。異動で希望の部署に配属され、今は学んだことを生かして

■学んだ世界へ

希望と異なる職種であっても、そこで得た経験はやりがいのあるものであることを実感しています。

■学んだ世界へ

ゼミの自分が学んだ経験を生かし、望む世界へチャレンジしてほしいです。



栗本鐵工所
パイプシステム事業部
研究部 開発グループ
軒野 雅也さん

材料から多様に広がる研究

■オフショア開発に
開発グループでは主に上水道の布設工事に関する新しい工法の開発や上水道に関連する新製品の開発を担当しており、私はシタレパイプス等を用いた業務の効率化の開発を受け持っています。

現在主に既存製品である自動排水装置の「オフショア開発」に携わっています。オフショアとは、主に上水道の布設工事に関する新しい工法の開発や上水道に関連する新製品の開発を担当しており、私はシタレパイプス等を用いた業務の効率化の開発を受け持っています。

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に
開発グループでは主に上水道の布設工事に関する新しい工法の開発や上水道に関連する新製品の開発を担当しており、私はシタレパイプス等を用いた業務の効率化の開発を受け持っています。

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

■オフショア開発に

水を仕事にする魅力、やりがい

三水コンサルタント
東日本事業本部 東日本施設事業部
施設第二部

福岡 流輝さん

■環境や水質に興味
高校時代に醸造、特にお酒の味が軟水や硬水といった水質に左右されることに興味を持ちました。大学(大阪工業大学)では環境工学科に所属して水質計測などを学びましたが、研究室の先輩に当社のOBがおり、貴重な話を頂戴し自分の知識や興味を生かせるのではないかと考えて入社しました。現在3年目です。

■失敗を次に生かす
ある県の流域下水道事務所の受電設備の更新を任されたのですが、要領がうまくつかず遅れ遅れが発生してしま

■失敗を次に生かす
ある県の流域下水道事務所の受電設備の更新を任されたのですが、要領がうまくつかず遅れ遅れが発生してしま

■失敗を次に生かす
ある県の流域下水道事務所の受電設備の更新を任されたのですが、要領がうまくつかず遅れ遅れが発生してしま

■失敗を次に生かす
ある県の流域下水道事務所の受電設備の更新を任されたのですが、要領がうまくつかず遅れ遅れが発生してしま

■失敗を次に生かす
ある県の流域下水道事務所の受電設備の更新を任されたのですが、要領がうまくつかず遅れ遅れが発生してしま

■失敗を次に生かす
ある県の流域下水道事務所の受電設備の更新を任されたのですが、要領がうまくつかず遅れ遅れが発生してしま

■失敗を次に生かす
ある県の流域下水道事務所の受電設備の更新を任されたのですが、要領がうまくつかず遅れ遅れが発生してしま

■失敗を次に生かす
ある県の流域下水道事務所の受電設備の更新を任されたのですが、要領がうまくつかず遅れ遅れが発生してしま

■失敗を次に生かす
ある県の流域下水道事務所の受電設備の更新を任されたのですが、要領がうまくつかず遅れ遅れが発生してしま

■失敗を次に生かす
ある県の流域下水道事務所の受電設備の更新を任されたのですが、要領がうまくつかず遅れ遅れが発生してしま

■失敗を次に生かす
ある県の流域下水道事務所の受電設備の更新を任されたのですが、要領がうまくつかず遅れ遅れが発生してしま

■失敗を次に生かす
ある県の流域下水道事務所の受電設備の更新を任されたのですが、要領がうまくつかず遅れ遅れが発生してしま

■失敗を次に生かす
ある県の流域下水道事務所の受電設備の更新を任されたのですが、要領がうまくつかず遅れ遅れが発生してしま

■失敗を次に生かす
ある県の流域下水道事務所の受電設備の更新を任されたのですが、要領がうまくつかず遅れ遅れが発生してしま

■失敗を次に生かす
ある県の流域下水道事務所の受電設備の更新を任されたのですが、要領がうまくつかず遅れ遅れが発生してしま

■失敗を次に生かす
ある県の流域下水道事務所の受電設備の更新を任されたのですが、要領がうまくつかず遅れ遅れが発生してしま

■失敗を次に生かす
ある県の流域下水道事務所の受電設備の更新を任されたのですが、要領がうまくつかず遅れ遅れが発生してしま



経験と知識を反映した提案を

水と環境の創生コンサルタント
NSS 日本水工設計

ずいぶん水と

会社説明会
1day仕事体験 予約受付中!
←エントリーはこちら

(公社)全国上下水道コンサルタント協会会員
日本水工設計株式会社
代表取締役社長 細洞 克己
本社:〒108-0073 東京都港区三田3-5-19
TEL:03-3534-5511 FAX:03-3534-5534

https://www.n-suike.co.jp

水と環境の Consulting & Software
NJS

健全な水と環境を
次世代に引き継ぐ

公益社団法人 全国上下水道コンサルタント協会会員
株式会社 NJS
代表取締役社長 村上 雅亮

ホームページ X YouTube note

〒108-0014
東京都港区芝 5-34-2 ミタマテラス 6 階
TEL: 03-6324-4355 (代表) FAX: 03-6324-4356
URL: https://www.njs.co.jp

就職活動応援特集

先を見据えた計画業務



東京設計事務所
関西支社プランニンググループ
上下水道第1チーム

畑 香織さん

■OB訪問をきっかけに
大学では衛生工学を専攻し、土木や廃棄物について学んでいました。その後、大学院では工場排水等への応用に期待できるエンジニアを養成するために、計画業務素養に特化した「ナモックス」の研修に取り組みました。研究テーマは、菌の特性を把握するよう内容であったため、生物化学的な視点から水処理に関わる仕事に就きたいと思うようになりました。

■OB訪問をきっかけに
大学では衛生工学を専攻し、土木や廃棄物について学んでいました。その後、大学院では工場排水等への応用に期待できるエンジニアを養成するために、計画業務素養に特化した「ナモックス」の研修に取り組みました。研究テーマは、菌の特性を把握するよう内容であったため、生物化学的な視点から水処理に関わる仕事に就きたいと思うようになりました。

■OB訪問をきっかけに
大学では衛生工学を専攻し、土木や廃棄物について学んでいました。その後、大学院では工場排水等への応用に期待できるエンジニアを養成するために、計画業務素養に特化した「ナモックス」の研修に取り組みました。研究テーマは、菌の特性を把握するよう内容であったため、生物化学的な視点から水処理に関わる仕事に就きたいと思うようになりました。

その結論を採用した理由などを明確に示した上で、簡潔かつ分かりやすいものにすることができています。

■専門分野を問わず

建設コンサルタント業界は、業務範囲が広く、私が入社した当初と比べると、現在はワークライフバランスを意識した働き方が浸透し、安心して働ける環境が整っています。

計画業務には経営関係の業務もあり、上下水道の基礎知識を学べるような研修メニューも充実しています。また、専門分野に力を入れることなく、数年前から1〜2週間のインターンシップも実施しています。興味のある方はぜひ参加してみてください。

■OB訪問をきっかけに
大学では衛生工学を専攻し、土木や廃棄物について学んでいました。その後、大学院では工場排水等への応用に期待できるエンジニアを養成するために、計画業務素養に特化した「ナモックス」の研修に取り組みました。研究テーマは、菌の特性を把握するよう内容であったため、生物化学的な視点から水処理に関わる仕事に就きたいと思うようになりました。



各社の誇る、現場で活躍する社員



日水コン
インフラマネジメント本部
DXイノベーション事業部
ソリューション開発部
(兼)コンサルティング本部

杉澤 美咲さん

■面白さを追って

高等専門学校を卒業し、新卒で日水コンに入社しました。途中、産休や育休を取得したため、今年で入社11年目です。これまで主に下水道計画業務に携わり、今年4月からはコンサルティング本部と兼務で、DXイノベーション事業部に所属しています。

■社内外でのDX展開

高専4年生の時、当社でインターンシップを経験しました。実際の業務を体験する中で面白さを感じ、「自分もこんな仕事をしたかった」と思ったことがきっかけになりました。

■入社2年目で都市部の震災復興業務に携わったことが印象に残っています。限られた人員・時間・予算の中で、最大限の取組を必死に頑張った経験は、大きな財産になりました。

積み重ねが支える信頼

■入社2年目で都市部の震災復興業務に携わったことが印象に残っています。限られた人員・時間・予算の中で、最大限の取組を必死に頑張った経験は、大きな財産になりました。

■入社2年目で都市部の震災復興業務に携わったことが印象に残っています。限られた人員・時間・予算の中で、最大限の取組を必死に頑張った経験は、大きな財産になりました。

■入社2年目で都市部の震災復興業務に携わったことが印象に残っています。限られた人員・時間・予算の中で、最大限の取組を必死に頑張った経験は、大きな財産になりました。

下水道事業をデザインする仕事

日本水工設計
大阪支社 技術一部 下水道計画課
鹿狹 耕太郎さん



■水質からコンサル
タンの世界へ
大学院卒業後に入社し、今年で4年目になります。大学院では下水道に含まれる微生物について研究しており、下水道事業には就職活動が始める前から関心を持っていた。また、就

■計画設計を
左右する

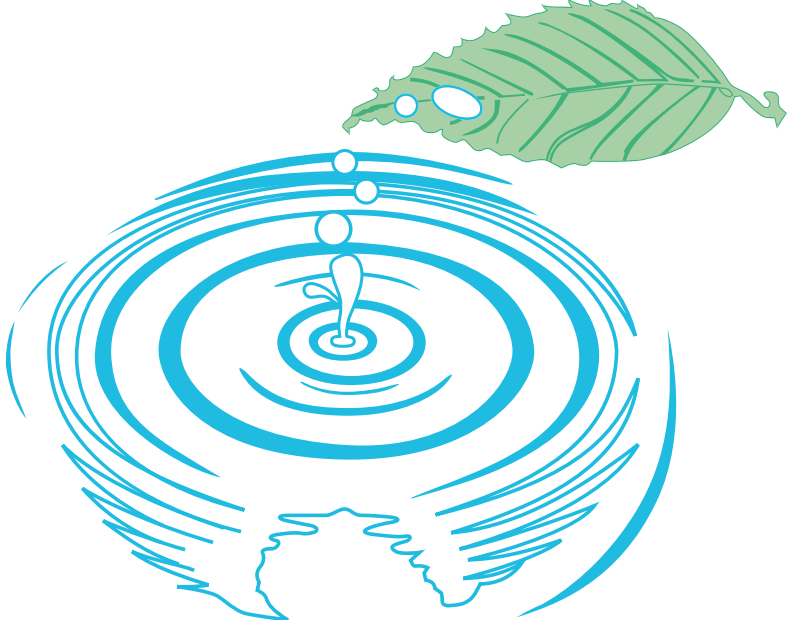
入社後は主に内水ハザードマップの作成、地震

・大雨等に備えた下水道施設の計画や雨水ポンプ場の統廃合といった下水道事業の計画業務に携わっています。計画業務において決定した全体の方針に従って、具体的な施設・設備の設計業務を進めていきます。

■アルバイトや
部活動が後押しに
私は就職活動では公務員



水と人の豊かなくらしをつくる



世界の人々が水を通して
より良い生活を送るチカラになる

OEC



オリジナル設計株式会社

(公社)全国上下水道コンサルタント協会 会員
(一社)管路診断コンサルタント協会 会員
株式会社 三水コンサルタント
代表取締役社長 山崎義広
大阪本社 〒530-0005 大阪市北区中之島6丁目2番40号
東京本社 〒112-0002 東京都文京区小石川5丁目5番5号
TEL.(06)6447-8181(代) FAX.(06)6447-8196
TEL.(03)5976-9060(代) FAX.(03)5976-9077

社会を支える使命と成長を実感

明電舎
水インフラ営業本部
営業部 営業第一課

菊地 汰伊良さん

■社会に貢献できる仕事を探そう、惹かれる人たちが

私は大学で工学と社会制度を組み合わせた「社会工学」を学んでおり、「人々の生活に貢献したい」という思いからインフラ関連メカニクスを志望していました。最終的に明電舎を選んだのは、上下水道だけでなく電力・鉄道など多様な社会インフラに携われる点、そして面接やOJ訪問時に、社員が「社会に貢献したい」という強い思いに惹かれたためです。仕事以外のことも親身に相談のしてくれるなど、人々を育てるこの会社なら自分に合うと感じました。入社後もその印象は変わらず、人間関係の良好さを日々実感しています。

■会社の大きなサポートの中で、現場で学ぶ成長

現在は、主に東京都下水道局が管理している各種施設の電気設備工事を、営業担当として、提案活動から納入業務までを一貫して対応しています。また東京都では日下Tの運搬車の方から一つずつ教えていただき、現場中心で学んできました。

職場からは「ここが現場に足るよう」といって自然と質問がでるようになり、お客さまと信頼関係を築くことができました。

また東京都では日下Tの運搬車の方から一つずつ教えていただき、現場中心で学んできました。

明電舎は若手にも大きな裁量を与えてくれます。私も入社2年目の夏には、一つの下水処理場に任されました。不安もありましたが、上司をはじめ多くの方に支えていただき、先日無事に竣工したことが大きな自信となり、なにより大きな責任が降りてきたのだと感じています。社会インフラに幅広く関わりたい方にとって、明電舎は、自分の興味と挑戦に広がる成長の場、大きな魅力を感じています。

水を仕事にする魅力、やりがい

森松工業
工事部 第一工事課

杉山 真宙さん

■ステンレスタンクの設計に心惹かれて

大学では機械工学を専攻し、アルミニウム合金のパイプを曲げたときの肉厚の変化に関する研究をしていました。就職活動では設計職を志望し、当初はプラスチックのパレットといった小さな製品を設計する企業を選考を受けていましたが、当社がステンレスタンクな



地域の水インフラを守る

■現場の施工管理に携わる

工事部第一課に所属し、現在は耐震性貯水槽を施工する現場の施工管理に携わっています。耐震性貯水槽は日常的には水道管の一部として機能し、地震時には地域の防災に活用されます。研

■研修で学んだ将来のビジョン

研修では全ての部署を回るのですが、印象に残ったのは、それぞれの部署がその領域のプロフェッショナルであるのだということです。研修を通して自分自身の将来に

■魅力的な労働環境

基本的には残業など少なく有給休暇も取得しやすいので、こういった点によって色々な可能性が広がり、より多面的に価値を提供できる人材に成長し、会社に貢献できるのではないかと

へ飲料水を確保する「1台2役」の製品です。施工管理の仕事では現場で工程ごとの写真を撮影し、記録を残すことも重要な役割ですが、写真の撮り忘れがないように、また自分自身が怪我をしないよう心がけています。他には現場に危険箇所がないか目視で確認するなどの安全管理や、ステンレスタンクを設置する基礎コンクリート、流入管の施工管理なども担当しています。

今後は売り手市場なので、特に理系の学生は挑戦することでも大切だと思います。何事にも貪欲になってスキルも情報も自らのものにしようと努めることが、スキルアップにつながるのではないのでしょうか。街中やネットをよく目にする企業以外にも、さまざまな企業が世の中になくてはならない仕事をしている。そういった企業を探そうと、ぜひ皆さんもチャレンジしてみてください。

株式会社
ウォーターエージェンシー

〒162-0813 東京都新宿区東五軒町3-25 TEL.(03)3267-4001
https://www.water-agency.com/

人事／採用担当者に聞く

当社のここを知ってほしい

オリジナル設計
人事総務部採用グループ
阿比野 恵さん

■自治体のニーズに合わせ
当社は、昭和37(1962)年の創業以来、「生活環境の保全に貢献する」を理念に、先端技術の開発とテクノロジーの高度化を推進し、お客さまに上下水道を基軸にした生活環境関連施設の調査・計画・設計、施工監理に至るまでのサービスを提供してきました。具体的には地方自治体の課題や困りごとにフォーカスし、伴走しながらそのニーズに合わせたソリューションを提供しています。特に私たちの主なお客さまである自治体の中には、職員数も少なく、上下水道に精通している職員がいないケースもあります。60年以上の国内業務、40年以上の海外業務の強みを生かし、知見や事例を社内で持ち寄り、どのように対応したらよいかという最適解を提案しています。

■採用活動は幅広く
水に対する専門性に加え、従業員の健康や幸福を重視し、組織全体の生産性向上を目指す「ウェルビーイング経営」を推進しており、その観点からも新たな人材の確保に取り組んでいます。中途採用活動にも注力しており、官民連携や広域化、脱炭素化、ウォーターPFPやDXといった上下水道界の変化に対応できる幅広い人材を求めています。女性の比率も増えてきており、技術職においては現在2割程度が女性であります。

また、新卒採用に関して、これまではOB・OGの実績のある学校、研究室との関係が深い学校を中心に採用活動を展開していたのですが、新しい学校との縁が持てるよう、積極的に企業セミナーに参加するなどして当社の認知度向上に努めています。

■多彩な研修メニュー

本年、人事組織を再編しました。新たに設置した教育グループでは新卒はもちろん、若手から中堅までのニーズに合わせ、どの層にも届くような研修を行っています。人材確保という観点では、従業員のモチベーション確保として、メンター制度やOJT制度などを設け、体験談をはじめ今後のロードマップを描きながら、社員に寄り添う工夫をしています。当社では「縁があって入ってきたのだから長く働いてほしい。そのための環境整備をする」という考えから、ワークライフバランスを支えるさまざまな制度を用意しています。メリハリをつけた働き方をすることが一つです。在宅勤務や有給休暇はもちろん、時間単位有給休暇制度なども取り入れ、働く時間や場所もフレキシブルに、働きやすい環境を整備するとともにプライベートも大事にするようにしています。また、長く働いていただくために2拠点で働ける「カスタムメイド制度」も設けました。

■知的好奇心を

私は、大学院で人間生活における水の必要性を学びました。水の基盤が脆弱な発展途上国で何か貢献したいと考えて入社し、6年間海外業務を担当しました。採用担当には今年から着任しているのですが、現場で培った経験も生かしつつ、企業パーパスである「世界の人々が水を通してより良い生活を送るチカラになる」の実現に向け新たな人材を求めています。

会社で知識を吸収して一人前になっていただける土壌を用意しています。特にこつこつと取り組んでいく忍耐力はもちろん、自分の引き出しからいろいろな組み合わせを導きだし、知的好奇心を発揮して考えることのできる方、一緒に働いてみませんか。

GET BETTER 私たちも、地球も、よりよくなる

ヴェオリア・ジェネッツ株式会社

〒108-0022 東京都港区海岸 3-20-20 ヨコソーレインボータワー
www.veolia.jp

VEOLIA

すべては公益のために

『日本の水はすごい』を支えている企業

Agency Water

株式会社
ウォーターエージェンシー

〒162-0813 東京都新宿区東五軒町3-25 TEL.(03)3267-4001
https://www.water-agency.com/

就職活動応援特集

上下水道、そして水に関する書籍が年間を通じて多数発刊されている。それは読み物だけではなく実務書まで多岐にわたっており、水の世界の幅広さや奥深さを改めて知る機会となっている。水の業界を目指す就活生にとって、知識や教養、実学の共有は重要なファクターとなる。就活への活用や知見の習得の参考となるよう、本紙記者の視点で水に関する書籍を数点紹介する。

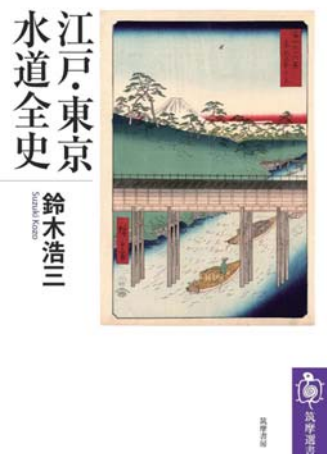


水インフラの事典
水インフラの事典編集委員会 編

世界的に見ても安定性の高さが高く評価されている日本の水インフラ。水道の普及率は98%、下水道の普及率も80%を超えているが、私たちが安全な水を安定して利用できる背景には下水道設備「水インフラ」の整備が欠かせないわけにはいかない。そんな中「水インフラの事典」(水インフラの事典編集委員会編)が発刊された。

同書はわれわれの生活を支える水インフラを解説した中項目事典である。第一部「第三部」は「歴史」を題材に下水道の定義、仕組みなどを詳細に解説。第四部では下水道事業の経営や官民連携について触れ、第五部では現在問題になっている上下水道の老朽化・耐震性の課題、第六部では上下水道と地球環境のかわり、第七部では世界の水インフラの現状、第八部では日本の水インフラを取り上げ、水インフラ・水環境・公共事業を網羅的に学び、深めることができる一冊となっている。

発刊に当たり、編集委員長を務めた滝沢智東京大名誉教授・東京都立大学特任教授は「読者の皆さまが興味を持たれた書を見出し項目からでも社会インフラの関わりやこれからの水インフラのあり方についてお考えいただければコメントを寄せている。丸善出版から発刊、A5判、578頁。税込3万8000円。



江戸・東京水道全史
鈴木浩三 著

本書は、江戸・東京の歴史を専門にし、東京都水道局に長年務めてきた著者が、400年を超える江戸・東京の水道史を分かりやすく解説し、水インフラの発展や拡張、いかに経営されたのかを俯瞰的な視点で紹介する。江戸の地は天然の平地が少ない上、良質な水の確保が難しく、低湿地帯は井戸を掘って温かい水しか得られなかった環境だったという。江戸に入った徳川家康は、真つ先に飲料水の確保と水網の整備に動いた。ここから今日に至る江戸・東京の水道の歴史が始まった。

小石川上水・神田上水・玉川上水と整備される水インフラや江戸上水の経年を追いつながら明治時代以降の「東京へ」と徐々に馴染みのある現に近づくことで、今の水道の成り立ちを理解し、江戸から水の歴史がつかっていることを実感できる。戦後の戦後の水不足も取り上げ、水道の光と影に触れるのも非常に興味深い。水道の波瀾万丈の歩みを進めることができる。

本書を読み進めると、江戸時代の水道に想いを馳せながら、ダイレクトにわれわれの生活に関わる水道がより身近に感じられるだろう。水インフラに興味があればぜひ手に取って、水のタイムスリップを体験してほしい。一冊である。筑摩書房から発刊。四六判、400頁。税込24200円。



水循環白書 令和7年版
内閣官房水循環政策本部事務局 編

河川等の水を浄水として生活に利用し、その排水を適切に処理して放流する上下水道は、水循環の大きな流れの中で重要な一部を担っている。「水循環白書」は、前年度に政府が講じた水循環に関する施策とその実施状況等をわかりやすく一冊にまとめたもの。水循環基本法で定める国会への報告義務に基づき毎年公表されており、その年の重要トピックを「特集」として大きく取り上げているのが特徴だ。最新版の特集では、昨年に政府が閣議決定した新たな「水循環基本計画」に焦点を当て、重点的に取り組む主な施策を解説。取組の「つ」として「施設等再編や官民連携による上下水道一体での最速で持続可能な上下水道への再構築」を取り上げている。

人口減少や老朽化が進む中で、災害に強く持続可能な上下水道の機能を確保すべく、事業の効率化・高効率を推進する説明。具体的な事例として、位置エネルギーをより一層活用できる「上流取水」や「統廃合」といった施設配置の最適化による省エネルギー化、人工衛星データを用いた漏水検知システム等のDX導入などを挙げている。

本書を読み進めると、最新の展開を体系的に把握することができ、水インフラに関心を持った人にとって必読の冊だ。内閣官房水循環政策本部事務局公式ウェブサイトより閲覧可能。



流域治水って何だろう?
人と自然の力で気候変動に対応しよう

短時間強雨の発生が増加や台風の大型化等により近年、浸水被害が頻発している。「局地的大雨」「集中豪雨」などの言葉も身近になつてきた。これらはすでに地球温暖化の影響が顕在化している証とみられ、さらに今後、水災害の激甚化・頻発化も予測されている。

これを防ぐ「流域治水」とは、雨水が川に流入する地域(集水域)から、川の氾濫で浸水が想定される地域(氾濫域)までの流域に関わるすべての人が協力して行う水害対策のことだ。気候変動を踏まえた水害対策として全国的に取り組みが始まっている。

同書は小学校中学年・高学年を対象とした「楽しい調べ学習シリーズ」の一冊だが、子ども向けと侮るとなれば、流域治水の考え方と具体例を「水の恵みと流域治水」「流域治水の3つの柱」と具体的な対策「流域治水を持続可能な社会」の3章に分け、豊富なカラー写真がわかりやすい言葉のチョイスで読み進むのに理解できるような筋立となっている。自然の力を生かした持続可能な水害対策を進めるにはまず、それはいかに、一人で、誰かと、地域と。流域治水の根本を学んだら、この読者に届けたい内容となっている。PHP研究所より発刊。A4判、55頁。税込3850円。

水インフラの事典

水インフラの事典編集委員会 編

江戸・東京水道全史

鈴木浩三 著

水循環白書 令和7年版

内閣官房水循環政策本部事務局 編

流域治水って何だろう?

瀧 健太郎 監修

水を学ぶ

就活生に読んでほしい水の書籍



地方共同法人日本下水道事業団・事業統括部計画課長 久岡 夏樹さん

同 課長代理 小松 海里さん

同 山崎 麗さん

安定性と技術力で下水道に貢献

■日本の下水道をけん引
日本下水道事業団(J S)は、法に基づき設置された全国唯一の下水道の技術者集団です。昭和47(1972)年の設立当時は、日本全体の下水道普及率も低い状態であり、ノウハウや人手が足りない地方自治体の職務を技術力で支援・代行してきました。この半世紀で日本の下水処理場の約7割に当たる1539カ所の建設に携わり、日本の下水道を実質的にけん引してきました。

■ソリューションパートナーとして
J Sでは下水道のライフサイクルに合わせて、設備の計画から設計、施工管理、そして維持管理に至るすべてのフェーズでのサポートを行っています。今では全国の下水道施設は概成していますが、一方で老朽化が進んだ施設の改築・更新が強く求められています。作った当時のノウハウを有するわれわれの力がより一層求められる時代になってきました。

また、われわれは自治体の「ソリューションパートナー」を標榜しています。地方公共団体の課題やニーズは老朽化対策だけではなく多様化しており、災害時の支援や技術開発をはじめ、官民連携、海外水ビジネス展開など、その裾野はますます広がっています。幅広く事業全体を俯瞰し、地方公共団体とともに初期段階から課題について考え、サポートすることができる唯一無二の存在といっているかもしれません。

■1 DAY仕事体験や入社後の研修の取組み
J Sの仕事を知ってもらうため、およそ40校にO B・O G訪問を行っているほか、高専・大学・大学院に在籍している理系学生を対象に、他のインフラ事業との比較を通じて下水道について理解を深め、過去実際にあったプロジェクトを疑似的に体験できる「下水道事業を知る1 DAY仕事体験」を実施しています。今年26日には対面(東京)で、1月9日にはオンラインで行う予定です。

入社は戸田市にある研修センターで学んだ後、各部署に配属されます。業務の根幹である設計・施工管理の部署に配属された後に、適性や希望を鑑みてほかの部署にジョブローテーションで回ることになります。年度途中には中間研修があり、研修センターでの研修は自由に参加して学ぶことができます。本社主催、あるいは各部署での現場見学会も盛んに行われています。昨年度からはメンター制度を設けて、同じ課ではない4~5年程度上の先輩職員が後輩職員のさまざまな相談を受ける体制を整えました。

新卒の職員に聞いてみたところ「社会貢献がしたいという思いと、公的な仕事に携わりたいという気持ちからJ Sを志望しました。みなし公務員という安定性はもちろんですが、自分が担当している仕事が生かされている役だに立っていると考えるとやる気も出てきます」と話してくれました。

■自らの暮らしを見つめれば
日本の下水道は、この50年間で国土に遍く整備され、8割以上の普及率を達成しました。われわれはそれに真摯に取り組み、文字通り支えてきた組織です。下水道は事業ごとにそれぞれ特化している企業はありますが、初期段階から計画を立てて、包括的な業務ができることはJ Sの大きな特徴であり、強みではないかと考えています。

われわれの仕事は、下水道という人々の暮らしに必要なライフラインを守っていく、世の中に欠かせないものだと思自負しています。人のために役立ちたいと思われる方、われわれと働いてみませんか。

UV計(有機汚濁測定装置)

UV-10

紫外光光源に深紫外LEDを採用

■光源にはLEDを採用

UV光・可視光ともにLED光源を採用。

■環境・メンテナンス負担を軽減

水銀フリー化で環境負担を低減。
長寿命なLEDでメンテナンス負担を削減。

■測定方法

採水式と浸漬式の両方式に対応。



JFE アドバンテック 株式会社

URL : <https://www.jfe-advantech.co.jp/>

本社 水環境事業部 TEL.0798-66-1502 FAX.0798-65-7025
東京支社 TEL.03-5825-7360 FAX.03-5825-5591
東北支店 TEL.022-711-7535 FAX.022-711-7534

名古屋支店 TEL.052-565-0070 FAX.052-565-0072
中国・四国支店 TEL.086-440-1580 FAX.086-447-3309
九州支店 TEL.092-263-1671 FAX.092-263-1675

足立建設工業株式会社

本社
〒121-0836 東京都足立区入谷8-9-9
TEL:03-3899-0121 FAX:03-5691-7735豊島本店
〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-7-9
TEL:03-5957-3344 FAX:03-5952-1056TECH PLUS
〒121-0836 東京都足立区入谷8-12-15
TEL:03-3857-6611 FAX:03-3857-6634

adachi-tokyo.co.jp

水が流れる、
その先に。

上下水道関係企業 採用スケジュール

※本内容は企業へのアンケートを基に作成

企業名	業種区分	募集人数／応募資格	採用スケジュール	会社説明会の予定	情報入手方法	過去3年間の採用実績	学生へのPR
株式会社東京設計事務所	コンサルタント	募集人数・職種 ・土木建築：10～15名程度 応募資格 ・大学院修了、大学卒、高専卒	8月：インターンシップ 翌1月～：業界説明会 3月～：会社説明会 4月～：採用試験	・インターンシップ：8月下旬 ・会社説明会：3～6月 参加方法 ・当社HPからご確認ください	弊社Webサイト、リクナビ、マイナビ2027	・27名 全国の大学、および大学院から	東京設計事務所は創業以来65年、「社会、環境に貢献し、働きがいのある魅力あふれる企業を持続する」を経営理念として、国内外のお客様さまのニーズに誠実に対応してきました。いま、働き方改革が国を上げて進められています。当社を含むTECグループでは、ノー残業デーをはじめとし、有休取得奨励日の設定、早朝勤務の推奨制度などワークライフバランス(WLB)の改善を目指してさまざまな施策を実施しており、在宅勤務制度の拡充に向けた検討も始めています。近い将来にはこれまでの制度の拡充や他の施策と合わせて残業ゼロを目指したいと考えています。
東京都下水道サービス株式会社	上下水道事業者および補完機関、コンサルタント、運転管理・維持管理	募集人数・職種 ・設備職…20名程度 ・土木職…25名程度 応募資格 ・2027年3月に大学院、四年制大学、高等専門学校(本科・専攻科)、専門学校卒業見込みの方 ※既卒可(卒業から3年以内かつ正社員としての就業経験の無い方) ・設備職…機械系または電気系学科を専攻 ・土木職…土木系または建設系学科を専攻	11～3月：合同企業説明会への参加・オンライン会社説明会の実施 12月以降：施設見学会 2月以降：選考の実施 3月以降：順次内々定 10月：内定	・施設見学会12～3月実施、オンライン会社説明会11月から随時実施(月に数回) 参加方法 ・マイナビまたは当社ホームページより予約・申込(高専Link、高専プラス等でも周知)	会社ホームページ/マイナビ/高専Link/高専プラス等のウェブサイト/学校へ配布した求人票/キャリアタスUC/求人受付NAVI等の学内求人システム	・2023年度：23名 ・2024年度：20名 ・2025年度：28名 【大学・大学院】 千葉工業大、東海大学、東海大学大学院、日本大学 ほか 【高専・専門学校】 秋田高専、宇部高専、鹿児島高専、近大高専、木更津高専、仙台高専、中央工学校、函館高専、八戸高専、福島高専、松江高専 ほか	東京都下水道サービス(TGS)は、東京都の政策連携団体として、下水道サービスの維持向上に努める企業です。下水道に関する土木・電気・機械・水質の専門技術集団として、1984年の設立以来40年以上、東京23区内の良好な水環境の創造に貢献しています。また、培われた高い技術力やノウハウを生かした技術開発や国際展開にも尽力しています。 ■東京23区内勤務(転居を伴う転動なし)・年間休日120日以上・借上社員寮制度有
株式会社日水コン	コンサルタント	募集人数 ・30名程度 応募資格 ・卒業予定の大学生・大学院生・高専生	一次募集(技術職)：1月から募集開始 二次募集(技術職)：3月から募集開始 営業・管理職：3月から募集開始	・2月頃より実施予定 参加方法 ・日水コンマイページにて受付	日水コンマイページ、マイナビ2027にて随時情報公開	・2023年度：28名入社 ・2024年度：31名入社 ・2025年度：30名入社 主な出身校 北海道大学、岩手大学、新潟大学、早稲田大学、中央大学、日本大学、近畿大学、京都大学、関西大学、立命館大学、佐賀大学、熊本大学、ほか	日水コンには社員の働き方を支える制度が多数あります。社員が一定の範囲内で自ら出社・退社時間を決められる「フレックスタイム制度」や育児・介護のために一時的に社員から契約社員へ雇用形態を変更できる制度があります。育休・産休については男性の取得率も増加しております。また福利厚生の一つとして条件に応じて会社が住宅を契約し社員に貸与する「貸与住宅制度」等、ワークライフバランスを支えるさまざまな制度をご用意しています。
地方共同法人日本下水道事業団	上下水道事業者および補完機関、建設(全般)、コンサルタント、エンジニアリング(上下水道システム全般、プラント)、その他	募集人数 ・約20名 応募資格 ・理系の高専卒、大卒、院卒 【2026年4月入社社員継続募集中。採用情報の入手方法＝マイナビ、JS採用ホームページ】	前々年夏～冬：1day仕事体験・業務説明会の実施、合同説明会参加 3月～：募集開始 4～6月：技術1次募集、選考 5～7月：事務・技術2次募集、選考	・説明会：3～5月 ・インターンシップ(1day仕事体験)：12月26日、1月9日 参加方法 ・Web(12月26日の1day仕事体験は対面)	マイナビ、JS採用ホームページ	・2023年度：8名(事務2名、技術6名) ・2024年度：8名(事務3名、技術5名) ・2025年度：11名(事務6名、技術5名)	毎日の生活に欠かせない「下水道」の整備や運営を支援・代行する技術者集団(土木・建築・機械・電気)です。地方公共団体と同じ立場(準公務員)で、全国の下水道事業者が抱えるさまざまな課題の解決に貢献しています。豊富な研修メニューがあるほか、完全週休二日制で年次有給休暇20日間・夏季休暇7日間が初年度から付与、テレワークや時差勤務、厚厚い家賃補助の仕組みも整っております。自身の技術力を実践で磨きながら、社会に役立つ仕事をしてみませんか？
日本水工設計株式会社	上下水道事業者および補完機関、コンサルタント	募集人数・職種 ・15名程度(技術部門：土木設計、建築設計、機械設計、電気設計) ・若干名(営業部門) ・若干名(管理部門) 応募資格 ・大学・大学院・高等専門学校を卒業	毎年夏(6～9月)・秋(10月)・冬(1月)にてインターンシップ・1day仕事体験を開催 3月上旬～：企業説明会実施、適性試験実施 3月下旬～：面接実施(複数回) 4月中旬～：内々定	1day仕事体験(Web) ・1月15日 下水施設再構築検討コース ・1月16日 下水処理場耐水化検討コース 参加方法 当社HP(https://www.career-cloud.asia/27/form/entryb/index/c58bc1d058244b8cd662acc3fec41a9d)から申込	・当社ホームページ(https://www.n-suiko.co.jp/08_employment/recruit/)および求人広告(マイナビ) ・当社公式LINE(https://www.career-cloud.asia/27/form/line/identification?id=17410080435047)に掲載 ・採用連絡先 Tel:03-3534-5511 Mail:recruit@n-suiko.co.jp	・2023年度：17名 ・2024年度：15名 ・2025年度：15名	日本水工設計は水インフラを通して社会に貢献するコンサルタント会社です。顧客である自治体から上下水道等に関する課題・ニーズをヒアリングし、調査・計画・設計や上下水道事業のマネジメントによって街づくりを支えています。社内ではワークライフバランスのためのノー残業デー実施や有給休暇の取得推進、フレックスタイム制の導入など、今後も社員が働きやすい環境づくりに力を入れていきます。人々の生活を支える仕事で社会に貢献したい方はぜひ当社へお越しください！
株式会社明電舎	エンジニアリング(上下水道システム全般、プラント)、メーカー(電気)、運転管理・維持管理	募集人数・職種 ・約20名(事務系総合職) ・約50～60名(技術系総合職) ・1～5名(プラント技術総合職) 【2026年4月入社社員継続募集中。採用情報の入手方法＝採用HPよりエントリー】	3月会社説明会開始、書類選考開始、10月1日内定	・インターンシップ：8月から開催予定 ・説明会：6～2月にかけて実施 参加方法 オンライン(Zoom)、対面	明電舎新卒採用HP	・2023年度：84名 ・2024年度：65名 ・2025年度：79名	明電舎は、浄水場、下水処理場をはじめとする鉄道、病院など社会インフラ全体に対して電気設備を提供する会社です。人々の暮らしを支えるのと同時に、当社では人こそが価値創造の源泉ととらえており、主体的な学び・風土を醸成するための人材育成に取り組むことに加え、従業員一人一人が働きやすい会社を目指し、DEIへの取り組みや育児休暇をはじめとした充実した休暇制度、寮・社宅などの福利厚生を整えております。
森松工業株式会社	メーカー(ステンレスタンクの製造・販売)	募集人数・職種 ・総合職(営業、設計、施工管理、製造技術、事務)5～10名 応募資格 ・短大卒、専門卒、高専卒、大卒、大学院卒 学部専攻不問	オープンカンパニー/1DAY仕事体験(6月～2月)を実施 ↓ 選考開始(12月頃～随時)(一次Web面接→最終対面面接) ↓ 内定(随時) ↓ 内定式(10月1日)	・6～2月まで随時開催 参加方法 ・マイナビよりエントリーしてください	当社HP、マイナビ	・2023年度：9名(大学院卒：1名、大卒：8名) ・2024年度：9名(大卒：9名) ・2025年度：3名(大卒：3名) 立命館大学大学院、愛知大学、愛知学院大学、愛知工業大学、九州産業大学、岐阜協立大学、岐阜聖徳学園大学、近畿大学、椋山女学園大学、大同大学、富山大学、名古屋学院大学、南山大学、日本大学、日本福祉大学、名城大学など	森松工業は、皆さんが毎日使っている水道水を貯める「タンク」の製造・販売を行う会社です。私たちがつくるタンクは、街の水道インフラに欠かせないもの。学校や病院などに安全な水を届けるという重要な役割を担っています。人々の生活に不可欠な製品を、自らの技術で形にし、社会に貢献できること。それが私たちの最大のやりがいです。



1941
TAISEI KIKO
JAPAN
WATER PIPELINE
CREATE BYPASS
TV-210
YANO-STOPPER
TYPE: W 75～1000
TF-80
https://www.taiseikiko.com/



水道管路機器のバイオンア、不漏水の
大成機工株式会社
www.taiseikiko.com

本社／大阪市北区梅田1丁目1番3-2700
TEL.06(6344)7771(大代表)



水処理で、守る、支える、創る。



住友重機械エンバイロメント株式会社
〒141-0033 東京都品川区西品川 1-1-1(住友不動産大崎ガーデンタワー)
TEL: 03-6737-2700 URL: <https://www.shiev.shi.co.jp/>



上下水道関係企業 採用スケジュール

※本内容は企業へのアンケートを基に作成

水を仕事にする各企業は、業種、規模ともに多様性を有する。各社の特徴に関するPRとともに、各企業の直近の採用スケジュール、社員募集の状況と応募方法、そしてこれから展開されるインターンシップや会社説明会の予定、参加方法を一覧で紹介する。

企業名	業種区分	募集人数／応募資格	採用スケジュール	会社説明会の予定	情報入手方法	過去3年間の採用実績	学生へのPR
新日本設計株式会社	コンサルタント	募集人数 ・1～5名 応募資格 ・特になし	3月 : 募集開始 4～6月 : 入社試験 5月～ : 順次内定 8月 : 内定式	・オープンカンパニーおよびWeb会社説明会: 2026年1月開催 参加方法 ・事務所来訪(本社(長野市)・盛岡市・仙台市・さいたま市・名古屋市) ・Web(Zoom)説明会	マイナビまたは当社Webサイト	・2023年: 6名 ・2024年: 4名 ・2025年: 0名	新日本設計は設立から60年以上の歴史がある建設コンサルタントです。 公共性の高い「水」に関するインフラ整備を担う当社は、長野県長野市に本社を置きながら、当社の強みである高い技術力で東日本エリアを中心に数多くの案件に携わっており、事業は安定成長を続けております。 また、福利厚生も充実しており、休日は完全週休二日制で年間休日120日以上、残業も少なめでメリハリをつけながら働くことができます。
水道機工株式会社	上下水道事業者および補完機関、建設(全般)、エンジニアリング(上下水道システム全般、プラント)、メーカー(機械、管路資機材)	募集人数・職種 ・技術系総合職(開発・設計職、施工管理職)、営業職: 15名 応募資格 ・2027年卒業・修了見込みの理系出身の方(営業職・施工管理職 全学部学科対象)	10月～: 会社説明会開始(Web) 11月～: 選考開始 1月～: 内々定	・会社説明会随時受付中 参加方法 ・オンライン開催(Zoom)	マイナビ2027・リクナビ・キャリアタスUC・求人受付NAVI・水道機工リクルーティングサイト・水道機工公式X	・2023年度: 8名 ・2024年度: 8名 ・2025年度: 7名	浄水場をはじめとする水処理施設の設計や施工を行うプラントエンジニアリング、自社製品を生み出すプロダクトエンジニアリングの2本を柱に事業を展開しています。浄水場全体の主要構成設備を全て提供可能な技術・ノウハウを保有しており、水道業界No.1の製品点数を誇っています。「水のプロフェッショナル」であり続けるため、若いうちから「意欲的にチャレンジし活躍したい」という好奇心・向上心を持った方を歓迎します。
水ing株式会社	建設(全般)、エンジニアリング(プラント)、メーカー(機械)、運転管理・維持管理	募集人数・職種 ・40名程度(総合職)【高専・大卒・院了計】 ・50名程度(フィールドエンジニア職) 【高専・短大卒・専門卒・高専卒・大卒計】 応募資格 ・学部専攻不問 【2026年4月入社社員継続募集中。採用情報の入手方法=フィールドエンジニア職のみ継続募集中。マイナビもしくはメールにて】	【総合職】 1月～: 会社説明会(Web) 2月～: エントリーシート募集開始 3月～: 選考 【フィールドエンジニア職】 1月～: 会社説明会(Web) 3月～: 選考	【総合職】 ・12～1月: 1Day仕事体験実施 ・1月～: 会社説明会実施【フィールドエンジニア職】 ・1月～: 会社説明会実施(Web) 参加方法 ・マイナビ上で受付	当社Webサイト、マイナビ	・2023年度: 総合職22名、フィールドエンジニア職35名 ・2024年度: 総合職29名、フィールドエンジニア職11名 ・2025年度: 総合職29名、フィールドエンジニア職11名	■水ingは「生命の源である「水」を通じていつまでも社会に貢献し続ける「ing」」を経営理念とし、グループ(水ingAM、水ingエンジニアリング等)一丸となって、浄水場や下水処理場等の水処理施設の設計、建設、運転・維持管理業務を通じて、地域の「水インフラ」にかかわる課題解決のために貢献しています。 ■社員の成長を支援する新入社員研修やキャリア研修、各種資格取得支援も充実しています。 ■採用職種は、営業・設計・調達・施工管理・研究開発・コーポレート等、本社や支店、営業所等で勤務する「総合職」と、全国約300か所の維持管理現場で勤務する「フィールドエンジニア職」の2つですが、どちらも社会貢献度の高い仕事であると自負しています。
住友重機械エンバイロメント株式会社	建設(上下水道処理施設、産業排水処理設備)、エンジニアリング(プラント)、メーカー(機械)、運転管理・維持管理	募集人数・職種 ・技術職: 5名程度 ・営業職: 若干名 応募資格 ・技術職: 高専、大学、大学院(理系学部・学科を専攻)を卒業見込みの方 ・営業職: 大学を卒業見込みの方	採用サイトよりエントリー、web説明会(任意。1～3月) 書類選考・適性検査、面接(複数回)	(令和8年4月入社向けは終了。例年の実施要領) ・各種説明会・座談会: 5～11月 ・インターンシップ: 9月 ・オープンカンパニー: 8～11月 ・web会社説明会: 1～3月 参加方法 ・採用サイト、マイナビ採用サイトよりエントリー	当社webサイト新卒採用/住友重機械工業webサイト新卒採用/マイナビ	・2023年度: 5名 ・2024年度: 5名 ・2025年度: 4名	住友重機械エンバイロメントは、官公庁の上下水処理プラントから民間工場の用水・排水まで、社会の「水」を支えるエンジニアリング会社です。水処理施設の設計・施工、機器開発、運転維持管理までトータルソリューションを叶える「技術の深さ」が最大の強み。だからこそ、広い視野を持って技術を究められます。 住友重機械グループの安定基盤のもと、福利厚生・WLB、教育体制が整った都会のオフィスで、安心して成長できる環境です。脱炭素・資源循環型社会の実現へ、未来を担う技術者として、私たちが一緒に貢献しませんか。
大成機工株式会社	メーカー(管路資機材)	募集人数 ・5～10名 応募資格 ・2027年3月までに高専、大学、大学院を卒業見込 【2026年4月入社社員継続募集中。採用情報の入手方法=当社HP、マイナビ】	説明会・選考: 11月以降随時	・随時オンラインまたは対面にて開催の予定 参加方法 ・マイナビ2027から申込	当社HP、マイナビ	・2023年度: 8名 ・2024年度: 6名 ・2025年度: 7名	大成機工は創業以来一貫して上下水道・ガス管路の維持管理に携わり、独自技術を通じて人々への安定した水の供給に貢献しています。また管路の維持管理だけではなく新製品の開発や水道工事の利便性を高める製品開発など、新たな技術の開発にも日々邁進しています。 働きやすい職場環境づくりにも積極的に取り組み、アニバーサリー休暇・ライフサポート休暇制度・ノー残業デー・育児短時間勤務の期間延長・若手社員への住宅補助等を実施し、ワークライフバランスの向上に努めています。
月島JFEアクアソリューション株式会社	上下水道事業者および補完機関、エンジニアリング(上下水道システム全般、プラント)、メーカー(機械)、運転管理・維持管理	募集人数 ・30名 応募資格 ・特になし	8～9月: 夏季仕事体験プログラム/オープンカンパニー 10～2月: 秋冬仕事体験プログラム/オープンカンパニー 3月: 本選考開始(会社説明会、面接、Web適性検査)	説明会、インターンシップ随時受付中 参加方法 ・マイナビ2027よりエントリー	企業ホームページ、キャリアタス求人票配信、マイナビ、就職四季報、日本水道新聞、日本下水道新聞	・2023年入社: 13名 ・2024年入社: 10名 ・2025年入社: 27名	私たちが生きていくのに、必要不可欠な「水」。水処理を通じて、人々に、環境に、地球に貢献しています。「社員が元氣じゃないと環境も守れない!」をコンセプトに、健康管理や各種福利厚生、教育制度が充実しています。 その中でも首都圏は生活コストが高く、その大部分を占める住居という点で、独身寮、借上独身寮、借上社宅、住宅手当制度と個人やライフステージに寄り添ったさまざまな制度で充実したサポートをしています。
月島ジェイテクノメンテサービス株式会社	エンジニアリング(プラント)、運転管理・維持管理、検針・窓口・サービス	募集人数 ・50名程度 応募資格 ・2027年3月卒業(修了)予定の理工学系学生 【2026年4月入社社員継続募集中。採用情報の入手方法=マイナビ2026】	～2月: インターンシップエントリー受付中 3月～: マイナビ2027よりエントリー受付開始 会社説明会 → 選考(書類選考、適性検査、個人面接2回) → 内々定	・インターンシップ: マイナビ2027にて申込受付中 参加方法 ・マイナビ2027よりエントリー後、予約	当社新卒採用サイト、マイナビ2026、学校の求人票/WEB求人情報システム	・2023年: 20名 ・2024年: 40名 ・2025年: 25名 (北見工業大学、室蘭工業大学、東洋大学、東京電機大学、東京工科大学、東邦大学、日本大学、千葉工業大学、神奈川工科大学、中部大学、大阪工業大学、大阪産業大学、公立鳥取環境大学、広島工業大学、佐賀大学、日本工学院専門学校、東京電子専門学校ほか)	月島ジェイテクノメンテサービスは上下水道施設の運転管理から補修・設備工事やバイオマス利活用・汚泥再生処理施設の運転管理環境に係る総合サービスを全面で展開しています。 何よりも「人」を財産と考えている当社では、人材育成に重きを置いており、充実した教育体制のもと、皆さんの入社後のスキルアップを全面的にバックアップ! 公共性・地域性が高く、仕事そのものが社会貢献に繋がる当社で環境事業発展のため共に挑戦しませんか?

水の業界ガイド2025(水道編・下水道編)

好評
公開中

3つのポイント

Point.1

業界研究ができる

「詳細」をクリックすると用語解説があるため
業界研究に活用できます

Point.2

複雑な業界も一目で

PCでもスマホでも業界全体を俯瞰することができ、
各業種で活躍する企業が一目でわかります

Point.3

クリック・タップで情報収集できる

気になる企業のロゴをクリック・タップ!
各社HPへ簡単にアクセスできます水道業界マップは
こちらから下水道業界マップは
こちらから

私たちは上下水道インフラの「ココ」で仕事をしています

企業名 (50音順)	業務範囲	業 種 区 分											水 道					下水道(汚水)					下水道(雨水)													
		上下水道事業補完機関	建設(全 般)	建設(特定分野)	コンサルタント	エンジニアリング(土木水道システム全般)	エンジニアリング(プラント)	エンジニアリング(管路)	メーカー(機械)	メーカー(電気)	メーカー(管路資機材)	メーカー(その他)	運転管理・維持管理	検針・窓口・サービス	その他	事業経営および事業経営に関連する計画・検討 法律・規制および法律・規制に準じる制度・検討	取水	浄水	配水	給水	メーター	宅内(家庭内での水利用)	料金	事業経営および事業経営に関連する計画・検討 法律・規制および法律・規制に準じる制度・検討	宅内(排水設備、浄化槽)	下水道管路	下水処理	汚泥処理	汚泥再利用	使用料	事業経営および事業経営に関連する計画・検討 法律・規制および法律・規制に準じる制度・検討	雨水事業に関連する計画・検討	宅内(雨水ます、貯留浸透槽など)	雨水管	雨水ポンプ	雨水浄化処理
足立建設工業			● *1									●						●	●						●	●						●	●			
ヴェオリア・ジェネッツ *2	●	●			●		●					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
ウォーターエージェンシー *4 *5												●			●	●	●	●	●				●	●		●	●			●	●		●	●		
N J S *6	●			●	●							●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
荏原実業			● *10		●	●		●	●		●					●	●	●	●					●		●	●					●	●	●	●	
オリジナル設計				●										●	●	●	●	●	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
極東技エコンサルタント				●										●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
栗本鐵工所							●		●							●	●							●								●				
三機工業		●	● *12		●	●		●				●		●		●	●	●	●		●			●		●	●	●				●		●	●	
三水コンサルタント				●										●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
J F Eアドバンテック											● *14					●	●	●	●					●	●	●	●						●	●	●	
新日本設計				●										●	●	●	●	●	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
水道機工	●	●			●	●		●		●						●	●									●	●	●								
水 i n g		●			●		●				●				●	●										●	●	●						●	●	
住友重機械エンバイロメント *15			● *16		●		●				●					●	●					●			●	●	●						●	●		
大成機工									●							●	●	●	●						●											
月島J F Eアソリューション	●				●	●		●				●		●	●	●	●	●	●				●	●		●	●	●								
月島ジェイテクノメンサービス					●						●	●				●	●	●	●	●					●	●	●							●		
東京設計事務所				●										●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
東京都下水道サービス	●			●							●												●	●	●	●	●	●				●	●	●	●	
日水コン				●										●	●	●	●	●					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
日本下水道事業団 *17	●	●		●	●	●							●										●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
日本水工設計	●			●										●	●	●	●		●			●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
明電舎					●	●		●			●					●	●	●	●	●						●	●								●	●
森松工業										● *19							●	●	●																	

*1 管路 *2 仕様発注からコンセッションまで様々なPPP/PFI案件への対応が可能です *3 上下水道料金システム開発・保守、給排水関連業務、漏水調査、水質検査等 *4 上下水道をはじめ、水インフラの管理が中心。ウォーターPPPをはじめ官民連携事業にも積極的に取り組んでおり、異業種連携により幅広い事業にも対応している。 *5 多くの協力会社との協働により、上記事業範囲に捉わらず、幅広い事業に対応している。 *6 上下水道のコンサルタントとして、戦略・ビジョン策定、事業計画立案、施設設計、施設調査、実施設計、料金検討等幅広くカバー。また、インフラ管理ソフトウェア開発、点検調査サービス、料金管理・窓口業務、PPP事業者としても全国でビジネス展開。 *7 コンセッションの運営権者 *8 インフラ管理ソフトウェア開発 *9 点検調査サービス *10 上下水道関連水処理施設 *11 計測機器・脱臭剤 *12 空調衛生事業、電気事業、スマートビルソリューション事業、ファシリテシステム事業 *13 三機工業はさまざまな産業における空調衛生事業を展開しており、給排水衛生設備も主要事業のひとつです。人々の生活に欠かせない水。それは飲料水・生活用水・産業用水など、さまざまな目的で利用されています。三機工業の給排水衛生技術は、用途にあった水量・水圧・水質を提供するとともに適切な排水処理をおこない、また、給排水処理における環境配慮、省エネルギーの視点からの節水システム、雨水や中水の有効利用など、さまざまな要求に応えることができます。 *14 計測機器 *15 尿処理施設、最終処分場浸出水処理施設および産業向け水処理施設のプラント設計、建設も提供しています。 *16 上下水道処理施設、産業排水処理設備 *17 日本下水道事業団(JS)は、下水道事業の事業主体である地方公共団体の下水道整備や運営を支援・代行している地方共同法人です。 *18 電気設備 *19 ステンレスタンクの製造・販売

就職活動応援特集

水の仕事を知ろう

水の仕事に興味を持ったら 知っておきたいキーワード

広域連携

水道・下水道の施設は誰のもの？
家の敷地の中にあるものを除けば、おおよそ自治体のもので、皆さんの住んでいる自治体が施設の所有者として管理しているわけですね。

「水道」「下水道」という呼び方がよく使われますが、それぞれの自治体には水道・下水道を担当し、経営・管理している部署があります。自治体では、水道・下水道のプロの職員が減っています。そして人口が減って得られる料金収入も減り、自治体の下水道の経営体力が弱っています。そこで広がっているのが広域連携です。隣同士の自治体で一緒にできる仕事がないか、一緒に下水道の施設を持つことで管理しなればならない施設を減らせないか、技術力のある職員が複数の自治体を担当できないか、各地で連携が進んでいます。

そして連携が進めば、自治体の仕事を受ける民間企業にもスケールメリットが出てきます。



鶴岡市・酒田市・庄内町の2市1町により「庄内広域水道企業団」が設立

官民連携

日本の下水道の経営は、一〇二〇年を除いて自治体が行っています。

この新聞に掲載されている企業は、自治体から施設設計・建設・管理を任せたり、施設を造るために必要な機械や材料を製造、供給したりしています。自治体を持つ公的役割と民間企業が持つ技術力や生産力、そして地域を問わずに仕事ができる機動力が組み合わさって下水道事業は成り立っています。

自治体の内部では、人事異動が頻るものです。また、近年は職員数も減り、下水道の専門ノウハウを持つ職員の確保が難しくなってきました。そこで専門的なノウハウに長けた民間企業に業務をまかすことを、

任せていく動きが急速に進んでいます。

政府では、上下水道分野での官民連携を強力に推進しています。令和5年には「ウォーターPPP」と呼ばれる新たな官民連携の枠組みを打ち出し、民間企業が拡大して



水分野のPPP/PPF（官民連携推進会議）で開かれたフリーマッチング

能登半島地震では下水道施設にも大きな被害が発生した



日本においては地震、台風そして火山の噴火など自然災害と付き合っていることが不可避です。昨年1月に発生した能登半島地震では、下水道施設にも大きな被害が発生しており、現在もの復旧・復興に向けた取り組みが続いています。避けられない自然災害の被害を未然に防ぐ、または被害を受けた場合でも早期に立ち直れる体制を作ることが「強靱化」です。

強靱化

令和8・12年度を事業期間とする第1次国土強靱化実施計画の事業規模は20兆円強と大規模なものになっており、下水道施設の耐災害性強化の項目では、避難所などの重要施設に接続する下水道の管路・ポンプ場が耐震化している割合や、急所となる施設の耐震化率がKPI（目標達成度を測るための指標）として設けられました。日本の下水道施設は災害に強いものには遠く及ばない。災害に強い材料や設計方法の研究、または災害が起きて水道・下水道が使えなくなした場合に、すぐに復旧できる技術を開発するなど、水が仕事を任せる民間企業の重要な仕事になっています。

DX

令和3年9月、デジタル庁が発足し、国を挙げたデジタル化の形成に向けた動きが本格的に動き出しました。水道・下水道も例外ではありません。各地で事業の高度化、効率化に向けたDXの活用が進んでいます。

大規模な都市では、インフラに関する膨大なデータを活用するための取組が進んでいます。一例として、老朽化するインフラの状況を施設管理をする中で集めたデータの傾向から解析し、破損等の事故を未然に防止しています。さらに、多くの自治体のデータを融合して全国的に活用する動きや、人工衛星が得る反射電波の画像データを活用した漏水調査なども行われています。

水道・下水道がDXを推進する理由の一つには、担い手不足という問題もあります。人口が減る中、水道・下水道に職する若手は貴重な人材です。今の水道・下水道をより魅力的な業界にしておくための大きな転換点であり、現場をより働きやすい仕事環境とし、全国に張り巡らされた水道・下水道インフラの活用ポテンシャルを高めていくことがDXの推進で求められます。



ドローン等の技術導入が進む

肥料利用

令和4年9月、当時の岸田文雄首相が下水汚泥（下水処理後に残る固形物）の肥料利用の拡大を指示しました。リン等の肥料原料の大半を輸入に依存していることや、ロシアのウクライナ侵略等による食料安全保障上のリスクの高まりを受け、肥料の国産化・安定供給を目的としたものです。これをきっかけ、令和5年3月末には、農林水産省と国土交通省が、都道府県と市町村の下水道、農政当局に対し、下水汚泥の肥料利用の拡大に向けた連携体制や安全性の確保に向けた取組を実施するよう通知しているほか、今年度には下水汚泥のコンポスト化やリン回収を行つた施設整備を財政的に支援する「下水汚泥肥料化推進事業」が創設されました。

これまでも下水汚泥を活用した肥料による農産物・水産物の生産が行われてきましたが、さらなるリンの回収や、肥料の安全性および重金属濃度に向けた実証事業などが活発化しています。

下水道事業は、将来の安全かつ安定した食料生産における重要な役割を果たしています。



国の食料安全保障に向け下水汚泥に注目が高まる

水の展示会に行こう！



下水道展大阪



2025年広島下水道展

水関連の企業が一堂に会するイベントが、学生の皆さんを待っている。来年には下水道展が8月4～7日に東京ビッグサイト（東京都）で、水道展が10月21～23日に出島メッセ長崎（長崎市）で開かれる。2025年は大阪市で下水道展が、広島市で水道展が開催され、水道・下水道の多くの実務者が詰めかけた。両展示会とも企業や技術の情報収集はもちろん、足を運べば関係者の熱気や熱い思いが伝わってくる展示会だ。出展する企業は学生の参加も歓迎している。ぜひ展示会を訪れ、水に携わる企業の技術や雰囲気に触れてほしい。

上下水道一体

令和6年4月1日、厚生労働省の水道行政が国土交通省・環境省に移行された。国交省は上下水道審議会グループが発足した。上下水道行政が一体的に運営されるフリットの一つとして、その相乗効果を生かし、災害時の早期復旧や維持業務の効率化を図ることが挙げられていた。能登半島地震は行政移管の前の出来事であったが、改めて人々の生活に水が必要不可欠であり、災害時においても下水道の機能を確保することの重要性が共有されました。さらに、行政移管を見据えた下水道の同時復旧対応を国交省が主導する中で、「下水道一体」の効果も如実に表れたと言えるでしょう。



国の行政でも「下水道一体」がスタート

地方公共団体のパートナーとして
日本の下水道事業を支えていきませんか？

水を通じて暮らしを守る



日本下水道事業団
Japan Sewage Works Agency

〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-27 湯島台ビル
Tel 03-6892-2001 Fax 03-5805-1800
<https://www.jswa.go.jp/>

採用情報



未来をつくる 明電舎のテクノロジー

MEIDEN
Quality connecting the next

- 電力システム
- 電鉄用システム
- 水インフラシステム
- ICT
- 産業用コンポーネント
- EV駆動ユニット
- 自動車試験システム
- 搬送システム製品
- プラント建設工事
- 保守・メンテナンス



株式会社 明電舎

〒141-6029 東京都品川区大崎2-1-1 ThinkPark Tower

明電舎 水インフラ

検索

HPは
こちらから

